

出題分析		
試験時間 100 分	配点 200 点*	大問数 3 題
分量 (昨年比較) [ 減少 <span style="border: 1px solid black;">同程度</span> 増加 ]		難易度変化 (昨年比較) [ 易化 <span style="border: 1px solid black;">同程度</span> 難化 ]
<b>【概評】</b> 同志社大学の英語の大問構成にはここ数年大きな変化は見られない。Ⅰ・Ⅱは長文読解で英文の分量はどちらも 3 ページ程度、設問としては、空所補充、同義選択、内容一致等があり、下線部和訳がⅠ・Ⅱどちらかにある。大問Ⅲは会話文で、空所補充と 1～2 行程度の和文英訳が定番である。大問Ⅰ～Ⅲを通じて、英文自体および設問の難度は標準的であるが、英文のボリュームからすると、精度だけでなく相当のスピードが要求される。		

※生命医科学部は配点を 100 点満点に換算する。

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
I	長文読解 「古代ケルト人の埋葬について」 ○ 語数：1017 語 (昨年) 983 語	古代ケルト人が動物と共に埋葬されたことに関する調査研究を述べた文章。D の語句整序は、so ~ that …構文を見抜けるかがカギ。so と that が互いに離れていて、さらに間に空所(あ)(い)が挟まっているので気づきにくい。英文和訳の F では、only がどこにかかるかがポイント。単語に関しては、burials 「埋葬地」、food offerings 「供え物」をうまく訳出したい。	標準
II	長文読解 「大西洋の海洋循環と地球環境」 ○ 語数：848 語 (昨年) 826 語	大西洋の海洋循環が止まる危険性を指摘し、そのメカニズムと地球環境に与え得る甚大な影響を述べた文章。内容把握の C (ウ) は、give rise to uncertainty と同じ否定的な意味合いの選択肢 2 が解答。E の内容一致の選択肢 4 は第 5 段落第 2 文、選択肢 5 は第 7 段落と第 8 段落のそれぞれの終わりの 2 文から本文に合致すると分かる。	標準
III	会話文 「心理テストについて」 ○ 語数：605 語 (昨年) 483 語	様々な場面で使われる心理テストに関する二人の学生の会話。空所補充の (b) は選択肢 5 も正解になりそうだが、though I'd have some worries の内容がその後の流れと繋がらないので不適。和文英訳の「かつては正式な書類は手書きで書かなければならなかった」は、official documents had to be written by hand in the past としても表せる。	標準

設問構成 (設問数・形式・内容)												
大問 番号	設問数	選択式						記述式				
		空所 補充	同義 選択	内容 把握	語句 整序	内容 一致	その他	和訳	英訳	自由 英作	内容 (理由) 説明	その他
I	6	4	9	3	1	3/8		1				
II	5	3	9	3	1	3/8						
III	2	8							1			

※「選択式」および「記述式」の欄の数値は、各設問内の小問数を表す。ただし、内容一致については、正答数/選択肢数を表している。

#### 合格のための学習法

同志社大学の入試で高得点を取るには、何よりもまず強靱な英文読解力が必要だ。そのためには早い時期から、基本となる単語・熟語を身につけると同時に、英文を読むための文法を身につけることが重要だ。1文1文の文法構造を理解しながら、雰囲気ではなく、確固たる理解に基づいて読めるように、毎日こつこつ英文を読み込もう。最初はスピーディーに読めなくてもよいので、ゆっくり読みすすめること。正確な読解ができるようになれば、速さは自ずとついてくるものだ。英語の勉強時間の大半は英文読解にかけるが、その一方で地道に単語や熟語を増やすことと、英作文対策に取り組むことも忘れないようにしよう。